



Bachelor of INTERNATIONAL MEDICAL SCIENCES

医学群 医療科学類 国際医療科学主専攻



筑波大学
University of Tsukuba

医療科学類の特徴

筑波大学は、総合大学として幅広い学問分野の教育を通じた人間教育を重視しており、医療科学類では医科学の専門的知識の習得とともに幅広い教養を養うことができます。

- 1) 医療科学教育のための4年制教育組織です。
- 2) 3年次より医療科学主専攻と国際医療科学主専攻の2つのコースのいずれかを選択できます。また、国際医療科学主専攻においては3年次編入学を実施しています。
- 3) 大学院修士課程および博士課程にスムーズに連結し、一貫した教育を通して医科学スペシャリストを育成します。

国際医療科学主専攻 (International Medical Sciences) とは

筑波大学医学群医療科学類では、3年次に次の2つのコースのうちからひとつを選択できるようになりました。ひとつは、これまでの医療科学主専攻であり、もう一つが新設の国際医療科学主専攻（平成25年度～）です。

医療科学主専攻は指導的役割を果たす臨床検査技師や医科学研究者の育成を目的としてきました。近年、医科学関連分野のグローバル展開がすすむ中で、医科学の専門知識をもちつつ国際的に活躍できる人材の需要が更に高まっています。新設の国際医療科学主専攻は、学士課程の早期より医科学領域で国際的に活躍する人材を輩出するための教育を実施するものです。専門英語コミュニケーション力や研究実践による問題解決力を重点的に養うことが特徴です。学士課程から大学院まで医科学を中心とした基礎医学の一貫した教育により、医科学領域のグローバルな課題に取り組める人材を育成します。

国際医療科学主専攻では高等専門学校、短期大学、大学で生命分野を履修した人を対象に3年次編入学制度を実施します。1年次から入学した人は国際医療科学主専攻でも国家試験関連科目を履修することで臨床検査技師国家試験の受験資格を得ることが可能ですが、3年次編入生は新たに臨床検査技師国家試験の受験資格を得ることは出来ません。

カリキュラム

2つのコース共通のカリキュラム(2年次まで)

1学年は総合科目や外国語などで基礎教養を高めると同時に、生物学、化学、物理学、人体構造学、人体機能学、医療史などの医療系の基礎科目を学びます。2学年では、免疫学、病理組織学、病原微生物学など医科学の専門基礎科目や専門科目を中心としたカリキュラムです。それに加えて、医学英語論文の読み方などの研究者としてのスキルを高める科目が開講されます。

3年次からの教育カリキュラム

医療科学主専攻は臨床検査技師教育の科目を柱とし、充実した臨床科目とともに臨床実習に12週間を、卒業研究には約半年を充てます。一方、国際医療科学主専攻では医科学研究の基礎力を養う科目を柱として、卒業研究は3学年から開始し、医科学特論、医科学専門語学など国際的に活躍できるよう語学の習熟にも力を入れます。2つの主専攻は、バイオテクノロジーや先端脳科学など共通に受講できる科目も多く、専攻が分かれても興味や将来像に則した学習ができるよう配慮しています。

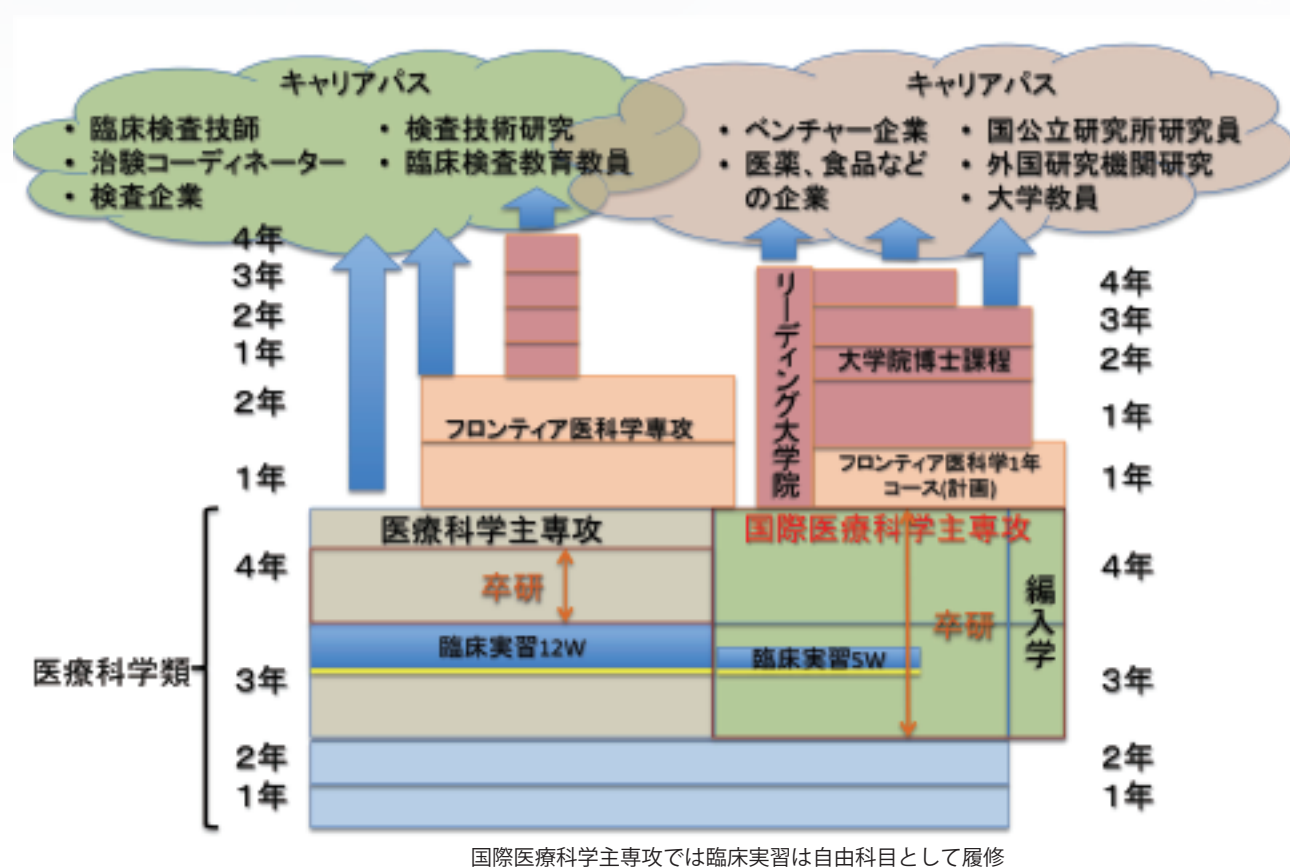
	開設科目例
1年次	総合科目、情報処理、人体構造学、人体機能学、生化学、微生物学、医学検査学、医用工学、電子工学、医療史
2年次	分子生物学、基礎医学総論、細胞・発生工学、疫学、臨床病態学、免疫学、凝固・線溶学、病理組織学、病原微生物学、医療経済学、医科学論文講読の基礎
3年次	研究演習、国際感染症学*、ウイルス学、臨床薬理学、輸血学、ライフサイエンスのための病態生化学、胚操作実験動物学、イメージング総論、医科学専門語学*、医療科学特論I*
4年次	卒業研究、生命倫理学、医科学特論II*、医学英語*、実験動物科学特論*、腫瘍学*、予防環境医学*、環境ストレス概論*

* 英語科目（専門科目21単位、選択科目12単位が英語で開設されています）

卒業後の進路

現在でも筑波大学医学群医療科学類は、保健衛生学関係の学科としては全国でもっとも大学院への進学率が高い学科で（平成 24 年度進学率 66%）、そのほとんどはフロンティア医科学専攻（修士課程）やヒューマンバイオロジー学位プログラム（5 年一貫制博士課程）に進学しています。国際医療科学主専攻で学んだ後は大学院進学を経て、医科学領域のグローバル企業、研究所で世界的に活躍し、医科学の専門知識を生かして、または医科学研究を通じて、国際社会に貢献できる人材として活躍することが期待されます。

前述のフロンティア医科学専攻（修士課程）は、我が国で最初の医科学研究科という歴史を持ち、従来から医療系、生命系、農学系等の学生を受け入れ、基礎医学、医科学領域の研究者を多数輩出してきました。医療科学類の教員全員がフロンティア医科学専攻の構成員でもあり、学士・大学院の一貫教育のための環境が整備されています。



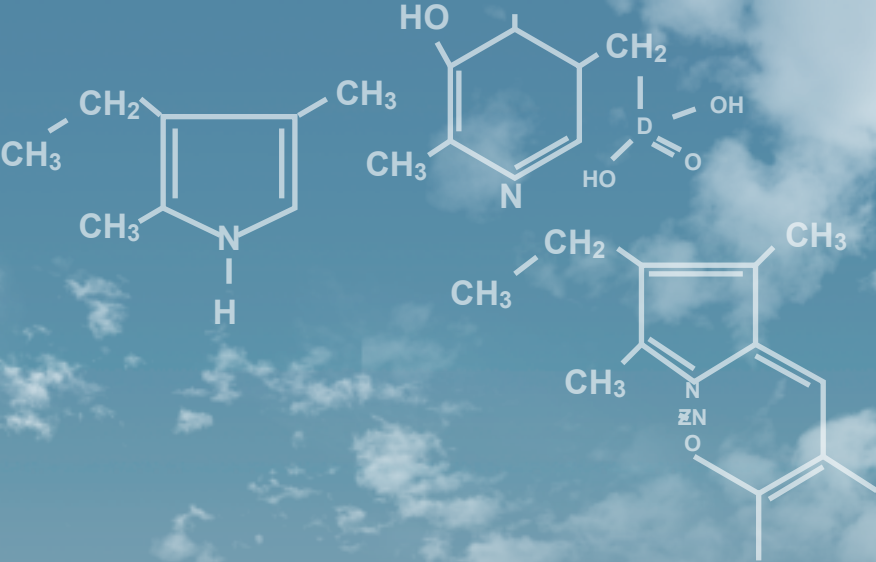
3 年次進級時にいずれかの主専攻を選択し、専門科目を履修する。

国際医療科学主専攻選択学生は選択・自由科目の履修により臨床検査技師国家試験受験資格を得る事が可能。

医療科学主専攻と国際医療科学主専攻の違いについて

医療科学主専攻では、医療施設で臨床検査に携わる臨床検査技師や検査技術の研究開発を目指した企業などで活躍できる人材を育成します。検査技術を中心に医療分野での専門知識と技能、臨床・チームワーク能力を養う授業・実習を中心とした教育を提供します。

国際医療科学主専攻では医科学領域のグローバル企業、研究所などで世界的に活躍し、医学研究を通じて、国際社会に貢献できる人材を育成します。留学生と共に英語の授業・実習により学び、医科学に関する専門知識とコミュニケーション力、問題解決力を国際性の日常化の中で身につけていく教育を提供します。



筑波大学
University of Tsukuba

お問い合わせ | 筑波大学医学医療エリア支援室教務担当 電話 029-853-3420
<http://www.md.tsukuba.ac.jp/cnmt/Medtec/index.html>
<http://www.global.tsukuba.ac.jp/medical.html>